

第 43 回全国在日外国人教育研究集会・神奈川大会

開催要項

第 43 回全国在日外国人教育研究集会は、神奈川の地で開催いたします。神奈川県では、5 回目、およそ 10 年ぶりの全国集会となります。

東京新大久保などでヘイトデモが始まったのもおよそ 10 年前でした。神奈川でも在日コリアンの方が多く住む川崎の桜本が「日本浄化デモ」の標的にされました。それに対して多くの市民が文字通り体を張って阻止しました。その後川崎市では 2020 年に罰則規定も含む「川崎市差別のない人権尊重のまちづくり条例」が施行されました。しかし、国レベルの「ヘイトスピーチ解消法」は理念法にとどまっています。ヘイトスピーチやいじめ、在留資格による制限など、苦しんでいる子どもたちの問題解決は急務です。

また 10 年の間に日本語指導が必要な児童生徒は約 1.8 倍になり 58,000 人を超えています。日本語指導が「特別の教育課程」と位置づけられ、授業として組み込めるようになりましたが、教える人材や教育課程の編成の問題からとりくめていない現場も多いというのが現状です。また、生徒のアイデンティティをどう保障するかなど、課題も山積しています。各地で「日本語を母語としない人のための高校進学ガイダンス」などのとりくみの拡がりはあるものの、限られた地域にとどまっています。進学率の改善と地域格差の解消には至っていません。

今こそ反差別・人権を基盤とした多文化共生教育の創造が必要です。

本研究集会においても、各地の教育関係者や NPO 関係者の実践が報告されます。そうした実践に学び、交流する中で課題解決に向けた議論を深めたいと思います。ぜひ、神奈川大会にご参加くださいますようお願いいたします。

主催 全国在日外国人教育研究協議会・全外教神奈川大会実行委員会

全国後援 公益財団法人 朝鮮奨学会、全国キリスト教学校人権教育研究協議会、日本教職員組合、部落解放同盟中央本部、移住者と連帯する全国ネットワーク、フォーラム平和・人権・環境、全国在日外国人教育研究所

地元後援 神奈川県、かながわ国際交流財団（以上、申請中）神奈川県教委、横浜市、横浜市教委、川崎市教委、相模原市教委、横須賀市教委、神奈川人権センター、公益財団法人川崎市国際交流協会

新委員会 神奈川県人権教育推進協議会、神奈川県高等学校教職員組合、神奈川県教職員組合、NPO 法人在日外国人教育生活相談センター・信愛塾、認定 NPO 法人多文化共生教育ネットワークかながわ (ME-net)、部落解放同盟神奈川県連合会、カラバオの会、かながわみんとうれん、トマトマの会、相模原の夜間中学を考える会、海老名解放教育研究協議会（順不同）

◇テーマ 多文化共生社会実現のための教育を創造しよう

◇日程 2024 年 8 月 12 日（月）13 日（火）14 日（水）

8 月 12 日（月）			13:00		15:00	
			フィールドワーク （～ 16:00）		全国在日外国人生徒交流会（～ 13 日）	
8 月 13 日（火）	11:00		12:00	13:00	13:30	16:50
	司会・記録 報告者会議		受付	開場	開会行事・全体会	
8 月 14 日（水）	9:00	9:30	12:00	13:00	15:45	16:15
	受付	分科会	昼食	分科会	閉会全体会	

◇会場

全体会・分科会 横浜市教育会館（横浜市西区紅葉ヶ丘 53）

フィールドワーク「川崎南部・桜本、在日コリアンの歴史と現在、子どもたちのいまをあるく」

生徒交流会 横浜市野島青少年研修センター（横浜市金沢区野島町 24-2）

第 43 回全国在日外国人教育研究集会・神奈川大会実行委員会事務局

〒 220-0053 横浜市西区藤棚町 2 - 197

e-mail: nemoto@fujidana.com

◇全体会

- 13:30～ 開会行事、基調報告
- 14:20～ 全国在日外国人生徒交流会報告
- 15:00～ 「外国につながる若者たち」によるパネルディスカッション
- 15:50～ 基調講演「差別のない社会の実現へ。前へ、前へ、ともに」
講師 崔江以子さん（川崎市ふれあい館館長）

◇分科会

共通課題 ◎<多文化共生>と<本名（民族名）を呼び名のる>とりくみをすすめよう
◎<子どもたちや教職員・地域がどう変わったか>を明らかにしよう

1、異なる文化との出会い

- ①子どもたちに異なる文化とどう出会わせたか。
- ②在日コリアンをはじめとする外国人の歴史をどう教材化し、親の生活史をどう伝えたか。
- ③日本籍・ダブルの子どもにかかわるとりくみをどう進めたか。
報告：神奈川・小学校、奈良・小学校、東京・大学

2、差別と排外に抗して

- ①排外意識や自民族中心主義を解き放つためにどうとりくんだか。
- ②名前の自己決定をめぐる状況はどんなになっているのか。
- ③反差別の教育実践をどのように展開したか。
報告：神奈川・朝鮮学園、大阪・小学校、東京・中学校

3、未来をひらく

- ①進路をめぐる差別の実態はどのようになっているのか。
- ②確かな歴史認識を培い、子どもたちの未来をどうつくるのか。
- ③在日外国人と日本人の子どもがどのような関係を結んだか。
報告：神奈川・高校、奈良・高校、京都・高校

4、多文化共生をめざして

- ①多文化共生の教育をどのようにすすめたか。
- ②新たに渡日した子どもたちの教育にどうとりくんだか。
- ③地域や保護者・NPOをはじめとする教育支援団体とのつながりをどのように深めたか。
報告：神奈川・高校、大阪・小学校、兵庫・補習教室

◇参加費および参加申し込み

- 参加費 3,000円
- 参加申し込み 事前申し込みはありません。

◇フィールドワーク

「川崎南部・桜本、在日コリアンの歴史と現在、子どもたちのいまをあるく」

- 日時 8/12（月）13:00
- 集合場所 JR川崎駅中央改札通路時計塔周辺
- 参加費 1,000円
- 定員 40人※先着順
- 6/14（金）以降、名前・所属・連絡先明記の上、下記地元実行委員会にメールでお申し込みください。詳細はメールでご案内します。
Email：kkyobun1@gaea.ocn.ne.jp
神奈川県人権教育推進協議会事務局

◇宿泊

宿泊の紹介は行いません。

◇書籍・資料の展示について

書籍・資料の展示を行いますのでご活用ください。大会事務局で認められた場所以外で行うことはできません。展示をご希望の方は大会本部にご連絡ください。

◇全国在日外国人生徒交流会

※詳細は各地の生徒交流会担当者まで

◇昼食

近くの飲食店やコンビニにて、各自おとりください。会場での飲食は可能です。

◇その他

- 関係者以外入場できません。
- ビラ・広告や署名は、大会事務局の許可のないものは認められません。必要な方は大会事務局までご連絡ください。

